

# 第三種電気主任技術者試験及び 電気工事士試験におけるCBT方式の導入について

一般財団法人電気技術者試験センターでは、令和5年度に実施する第三種電気主任技術者試験、第一種電気工事士試験及び第二種電気工事士試験から、これまでの問題用紙とマークシートを用いて行う試験方式（以下、筆記方式）に加えて、パソコンを用いて行うCBT方式（Computer Based Testing）を導入します。CBT方式でも出題形式は、これまでと同様です。

【注】第一種及び第二種電気主任技術者試験、電気工事士技能試験については変更ありません。

## 1. CBT方式導入の目的

受験者の利便性が向上します。

(1) CBT方式での開催期間内であれば、試験会場及び試験日時を選択して受験可能です。

試験会場は、全国に約200箇所を予定しており、その中から選択可能となります。

(2) CBT方式は、試験日の3日前まで試験会場及び試験日時の変更が可能です。

【注】試験会場の状況によっては、希望の日時を選択できない場合や、CBT方式を選択できない場合があります。

## 2. CBT方式申込の流れ

(1) 従来の筆記方式とCBT方式のどちらかを選択して受験することが可能です。

(2) 受験申込期間は、CBT方式、筆記方式ともに同じです。

(3) 受験申込には、従来どおり「インターネット申込」または「郵便（書面）申込」が利用可能ですが、申込、登録変更などの各種手続はインターネット申込が便利です。可能な限りインターネット申込をご利用ください。なお、申込内容に不備がある場合は受験申込が不受理となる場合がありますので、お間違いのないようお申込みください。

(4) CBT方式を希望する場合は、受験申込確定後、指定された会場申込期間内に、別途、CBT会場申込手続（試験会場及び試験日時の選択手続）を行う必要があります。

期間内にCBT会場申込手続を行わなかった場合は、これまでの筆記方式での受験となります。

(5) CBT会場申込手続は、マイページから試験会場・試験日時を選択することで行います。このため、CBT方式を希望する場合、郵便（書面）申込を行った場合でも、オンライン環境でのマイページ作成が必須となりインターネットを使用してCBT会場申込手続を行っていただく必要がありますので、ご注意ください。

(6) 会場申込期間中であれば、CBT方式から筆記方式に変更することが可能です。

※令和5年度の試験実施日程はホームページをご覧ください。



## CBT方式による試験に関するQ&A

Q CBT方式とはどのような試験ですか。

A CBT方式 (Computer Based Testing) は、問題の提示・解答を全てコンピュータ端末で実施する方式です。  
パソコンの画面に表示される試験問題に対して、解答を行う方式です。

Q 第二種電気工事士試験や第三種電気主任技術者試験は上期試験と下期試験がありますが、上期は筆記方式、下期はCBT方式での受験は可能でしょうか。

A 可能です。上期試験、下期試験はそれぞれ申込をすることで試験を受験することができます。

Q 第三種電気主任技術者試験を4科目受験で申し込みました。理論科目(一部科目)のみCBT方式(他科目は筆記方式)で受験することはできますか。

A できません。CBT方式または筆記方式のどちらか一方で受験してください。

Q 試験当日必要なものは何ですか。

A 本人確認を行うため顔写真のある身分証明書(運転免許証、パスポート、マイナンバーカードなど)が必要となります。詳細は受験案内をご覧ください。

Q 試験当日、所定の身分証明書を忘れても受験できますか。

A 本人確認ができないので受験できません。必ずご持参ください。

Q 試験室に持ち込めるものは何ですか。

A 試験室には手荷物等私物は一切持ち込めません。(第三種電気主任技術者試験においては、許可された電卓のみ持ち込み可)。筆記用具等は試験会場でお渡しします。  
※入室時に許可を得た電卓(第三種電気主任技術者試験のみ)、試験会場で貸出した筆記用具以外を使用した場合は不正行為となります。

Q CBT方式での試験中にメモをとることは可能ですか。また、そのメモを持ち帰ることは可能ですか。

A 試験室入室時にメモ用紙をお渡しします。お渡ししたメモ用紙をお使いください。(ご自身で用意されたメモ用紙等は使用できません)  
また、お渡ししたメモ用紙は試験終了時に回収いたしますので、持ち帰ることはできません。

Q 試験終了後、その場で合否が確認できますか。

A その場での合否判定は行われません。詳細は受験案内をご覧ください。

Q CBT方式では試験問題は公表されますか。

A CBT方式では試験問題・解答は非公表となります。